

# 長久手生まれ長久手育ちの市議会議員 山田けんたろう活動報告

みらい  
通信  
2018 新春号



長久手  
グローバル  
ネット

ジョグパトでおなじみの  
山田けんたろうです。

まちの声を力に百年先（みらい）を創る！ Vol.7



## 本市全域に 質問と強く要望 いたしました 消防救命力を!!

消防の広域化と長久手市の消防体制は！  
本市東部には消防の出張所が必要ではないか!!



毎号、市内を自身で歩きお届けさせて  
頂いています。お見かけの際はお気軽  
にお声がけください。

平成 29 年 12 月議会において

「尾三消防組合への加入について」が議決されました。  
これは、尾三消防組合（日進市・みよし市・東郷町）に豊明市、  
長久手市が加入することであり、消防の広域化を意味するも  
のです。【消防組織法 第 31 条において「二以上の市町村が消防事務（消防団の事務を除く。）  
を共同して処理すること又は市町村が他の市町村に消防事務を委託すること】に定められ、平  
成 30 年 4 月 1 日より、消防の広域化として、尾三消防組合（日進市・みよし市・東郷町）、豊  
明市、長久手市の 4 市 1 町が一つの消防組織として運営される予定です。

### 山田けんたろう プロフィール

「ながくて生まれながくて育ちの市議会議員」

- ・ 1974 年（昭和 49 年）生まれの 43 歳
- ・ 所属党派：長久手グローバルネット
- ・ 総務委員会 副委員長
- ・ 議会運営委員会 委員
- ・ 尾張東部衛生組合議会議員
- ・ 自由民主党愛知県支部連合会 青年局
- ・ 自由民主党長久手支部 青年局
- ・ 長久手市商工会 青年部
- ・ 一般社団法人 愛知中央青年会議所 第 33 代 理事長
- ・ 第 41 回 JC 青年の船「どうかい号」チームリーダー
- ・ 第 49 回 名古屋まつり 三英傑 第 30 代 織田信長
- ・ 長久手市郷土史研究会
- ・ 長久手ランニングクラブ
- ◇ 家族 妻と子 2 人（1 男 1 女の父）
- ◆ 趣味 ジョグパト トレーニング 読書 映画鑑賞
- ◇ 想い 家族と過ごす時間

### 山田けんたろう 経歴

長久手市喜婦嶽生まれ  
長湫東保育園～長久手西小学校～長久手南中学校  
愛知産業大学 建築学科卒  
大学卒業後は愛知県内の建設会社へ就職、施工管理～  
営業職を歴任し 20 代を過ごす。  
29 歳の時、他薦を機に、名古屋まつり郷土英傑行列の  
三英傑 第 30 代 織田信長として選出される。  
30 歳を機に家業（建設業・不動産業）へ。会社の経営  
や社業以外の青年会議所（JC）の理事長、商工会青年  
部等の活動を経て、現在、市民の皆様のご期待を頂戴  
し長久手市議会議員として邁進中です。

### 心の言葉

じょ  
恕  
(人を思いやる心)  
いちどいちえ  
一期一会  
(出会いを大切に)  
亡き父より人生でただ一度  
頂いた手紙にあった言葉。

長久手市議会議員 山田けんたろう 発行  
(長久手市喜婦嶽)

市民の皆様のお声をお待ちしています。  
お気軽にお声がけ下さい。

Web  
<http://yamada-kentaro.com>

E-Mail  
[nagakute@yamada-kentaro.com](mailto:nagakute@yamada-kentaro.com)

TEL 090-2340-1713

FAX 62-0370

f kentaro0408  
@facebook.com

LINE kentaro1713

後援会へご入会も随時  
お待ちしております。



山田けんたろう  
ホームページ

### ◆◆◆ 広域化のメリット ◆◆◆

#### ◀ メリット① 災害発生時における出動体制、増強体制の強化 ▶

広域化により消火隊、救急隊が増える。初動の出動車両、応援の体制が充実する。等

#### ◀ メリット② 現場到着時間の短縮 ▶

市境にとらわれることなく最寄りの署から出動できるため現場到着時間の短縮となる。  
例えば本市南部（丁子田、市が洞、片平地区）では日進市からの出動も可能になる。等

#### ◀ メリット③ 財政負担の軽減 ▶

組織の大規模化により職員の適宜配署など人件費の削減や、車両の一元管理で車両の修理や  
車両更新の経費の重複を避けるなど。等

#### ◀ メリット④ 組織の活性化 ▶

組織の規模の拡大に伴い職員の人事ローテーションが容易に図られ、職員の経験の拡充や  
年齢別の層が厚くなり組織の盤石化となる。等

- ① 消防の広域化における長久手市へのメリットは。
- ② 広域化（圏外）の隣接市（西から名古屋市、尾張旭市、瀬戸市、  
豊田市）との関係と主に市境の出動体制はどのようなか。
- ③ 広域化後のドクターカー、ドクターヘリの運用方法や搬送  
先の医療機関に影響はあるか。
- ④ 長久手市では今後も加速的に人口が増える。現在も不足し  
脆弱と言わざるを得ない道路等都市基盤の整備状況や消防  
広域化の観点からも長久手市南部、東部（広域化圏では市  
内では最も遠くなる東部）には出張所が必要ではないのか。  
質問し、強く要望いたしました！



◆広域化後は、4 市 1 町、約 32 万人、約 123 km<sup>2</sup>の管轄区となるが、  
出張所、分署の無いまちは、長久手市のみである。

《一般質問での主なやりとり》

- Q 山田けんたろう 本市東部、公園西駅周辺地域、三ヶ峯地域の今後の人口の試算は。  
A 市長公室次長 2035 年、約 20 年後は 7,000 人を超えると試算している。  
Q 山田けんたろう 消防広域化のメリットの一つに市境の現場到着時間の短縮があるが、本市  
東部、三ヶ峯地域、公園西周辺地域に最も近い消防署、出張所はどこか。  
A 消防長 直線距離で豊田市の保見出張所が 2.6 km、みよし消防署が 4.1 km、瀬  
戸南分署が 4.2 km、長久手消防署は 5.1 km である。  
Q 山田けんたろう 長久手消防署が一番遠い結果である。消防広域化圏内の 4 市 1 町において  
出張所や分署の無い市は長久手市のみである。今後の人口増、特に東部で  
は大型商業施設の出店やジブリパーク構想のあるモリコロパークのイベン  
ト時等、周辺住民の生活の基盤である県道の渋滞は著しく、以前から質問  
しているが、前熊一ノ井新道路（バイパス）の進捗もかなり遅い。早急に  
消防出張所の配所を検討すべきではないか。  
A 消防長 広域化後の消防需要や出動実績を勘案し検討に入る。その他 一般質問は裏面へ

本活動報告書の発行に際し政務活動費（年額 12 万円）は使用していません。

長久手今昔写真館はお休みします。

敬老事業は、本年度より敬老金贈呈は数え 88 歳、数え 100 歳の市民の方となり、長寿記念品も削減された。それは何故か！？

質問と要望  
いたしました

敬老事業は長年続く事業であり、毎年、敬老金や長寿記念品を楽しみにされている高齢者の方は少なくありません。しかし急に本年より対象者を、数え 88 歳、数え 100 歳の方に変更し、長寿記念品のござらっせの入泉券は 2 枚から 1 枚に削減されました。

その理由は何かと質問をしました。

本事業は事業開始当時の昔と比べて人の平均寿命は延び、元気な高齢者が増えました。本市は、日本一若いまちと言われ、全国で最も高齢化率低い市の 1 つですが、高齢者の数は、毎年 10% の増加があり、今後約 10 年の人口推計では、75 歳以上の後期高齢者数は、現在と比較して 65% 増加すると見込まれています。そのため、将来の財源不足を見据え、高齢者福祉事業全体の見直しと、助けが必要な高齢者などに対しては更に十分な支援を行い、元気な高齢者には、居場所と役割があり、自主的な取組を行いながら健康寿命を延ばすなど、限りある財源の選択と集中をしていく方針を市は示しました。

今後の市の施策や取組み、予算の配分や用途は適正か否かを注視してまいります。

高齢者の孤立へのサポート体制は！？

質問と要望  
いたしました

長久手市は今後も高齢者は増え続ける。その中には、身寄りのない高齢者の一人暮らしも増えると予想されます。

現在の実態把握等の状況とサポート体制はどのようなか。孤立を発見できない場合はどのような状況が考えられるのか。行政、民間事業者、地域住民と協力し、高齢者自身や地域市民の声を拾う仕組み作り、行政も部課、組織の隔たりを超えた横のつながりを以て高齢者の孤立を防ぐ、今以上の新たなセーフティネットの仕組み作りについて、質問と要望を致しました。

公用車、青パト、N-バス、塵芥収集車（ゴミ収集車）をいかした安心安全なまちづくりを！

質問と要望  
いたしました

セーフティステーションの青パトの日常業務はどのようなか。過去の実績は主にどのようなものがあるのか。市内を朝から夜まで 1 日走っているならば、防犯は然ることながら、防犯以外の目線を持って、道路の路面や渋滞の状況、カーブミラーの見えにくい場所、子どもに危険な場所、不法投棄など発見次第、担当部課につぶさに報告をし、市の組織の壁を越えて情報を共有し対処に当たれば市民もストレスがなく職員も市民からの通報前に対処することができるのではないか。

また、本市では公用車、N-バス、塵芥収集車のドライブレコーダーの搭載数、搭載率はどのようなのか。

現在、県内では名古屋市、豊橋市等、警察とドライブレコーダーの捜査活用の協定を結ぶ自治体が増えている。それはなぜか、その目的は、新聞、TV、メディアを通じ、市内外にこの取組みを発信し、ステッカーの掲示や市の広報で周知することで、犯罪の抑止とすることや市民、市職員の交通違反の防止、運転、交通マナーの向上につなげることです。

長久手市もこれに取り組むべきではないかと質問と要望を致しました。



名古屋市の市バス及び  
ゴミ収集車への貼付ステッカー

《一般質問での主なやりとり》

- 山田けんたろう 公用車、N-バスの数とドライブレコーダーの搭載率は？
- くらし文化部長 公用車 67 台、N-バス 6 台すべてに搭載されている。搭載率は 100%である。
- 山田けんたろう ならば環境は整っている。本市もこれに取り組むべきではないか。
- くらし文化部次長 今後、積極的に取り組んでいく。

長久手市議会

検索

一般質問の詳細に関しては、長久手市公式ホームページから長久手市議会をクリック。一般質問録画中継より山田けんたろうをご検索下さい。

長久手 ジョギングパトロール

検索

長久手市公式ホームページからジョギングパトロールでも検索できます。